

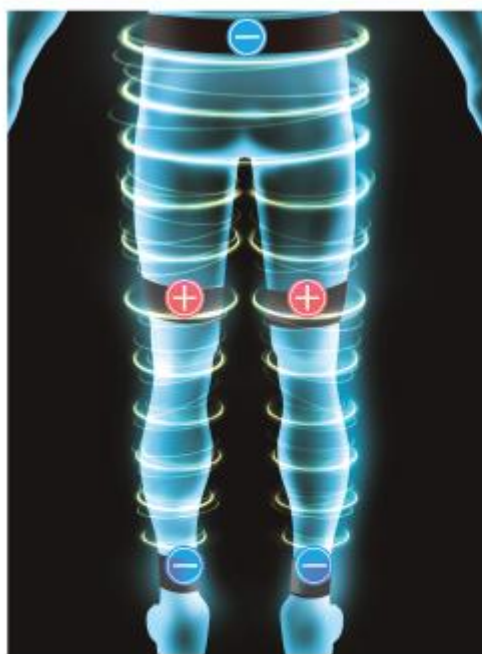
# 総合電気刺激装置 《B-SES》を導入しました！

ベッドに寝た状態でも、安全に有酸素運動や筋力増強運動が行える最新の電気刺激装置です。

※リハビリ科に導入しました

## 「B-SES (ビーセス)」の特長

下肢すべての筋肉を動かす全く新しい電気刺激  
- 運動耐容能とADLを向上 -



「B-SES」

筒状に流れる電気で、下肢全体を  
一度に電気刺激できます

### ベルト電極式骨格筋電気刺激法「B-SES (ビーセス)※」

ベルト全てが電極となっており、脚の周囲に巻きつけることで、電気が筒の状態となって下肢全体に流れます。また、電極面積も非常に大きくなるため、一カ所あたりの電位分布が分散され、痛みを感じずに強い筋収縮を行えるようになりました。更に、体内の70%の筋肉を占めている下肢全てを動かすことで、エネルギー消費を高め、効果的な運動代用も行えます。



ベルト全てが電極に

※B-SES (ビーセス)とは、Belt electrode Skeletal muscle Electrical Stimulationの略称です。

寝たきりなど活動量が減ることにより、たった2週間で40%程筋力低下が進むといわれています。B-SESを用いることで、治療による安静臥床中の患者様や術後早期で運動ができない患者様の筋力低下を防ぐことができます。

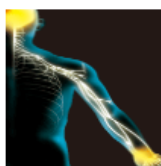
## 対象

高齢者、術後、関節痛で運動できない方、透析患者様etc

※ペースメーカー等の体内埋め込み式医用電気機器を装着した患者様、その他医師に不相当と診断された患者様に対しては禁忌となっております。

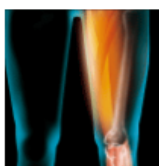
### 多様なリハビリテーションの要求をサポートする総合電気刺激装置

#### 神経筋再教育・促進



脳血管疾患や整形外科疾患の上肢・下肢の随意性を高める為に、電気刺激による筋収縮と自動運動を同期させることで神経筋促通効果が得られます。

#### 筋力強化



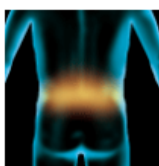
筋力が低下した筋肉を選択的に動かすことができます。強い筋収縮を誘発し血中乳酸濃度を高め筋力を増強します。

#### 痙性抑制



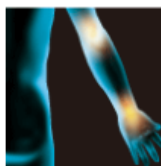
痙性筋の拮抗筋を刺激することで相反抑制により痙性の筋緊張を抑制します。

#### 侵害受容性疼痛



ゲートコントロール理論により太い神経の活動を高め痛みを中枢に伝える門を閉ざし疼痛を軽減します。更に内因性鎮痛物質を分泌、効果を持続させます。

#### 神経因性疼痛



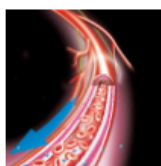
交感神経が亢進した疼痛に対し、漸減性周波数による電気刺激を行うことで交感神経抑制効果があります。

#### 筋緊張の緩和



筋スパズムに対し適度な筋収縮を起こすことで筋ポンプ作用により血行を良くし、筋緊張を緩和します。

#### 血行促進



筋ポンプ作用により血液やリンパの流れを良くします。更に交感神経を抑制してリラックスさせます。

現在、高齢者やCOPD等の呼吸器疾患、糖尿病等の代謝性疾患、ACL再腱術後や変形性膝関節症等の運動器疾患に対しその効果が報告され、心不全患者様や維持透析患者様に対してもその効果が期待されています。

☆詳しくはリハビリ科スタッフまでお問い合わせください